(第1面)

## 産業廃棄物処理計画書

令和 6 年 6 月 26 日

神戸市長 宛

## 提出者

住所 兵庫県豊岡市泉町11番26号

氏名 株式会社 西山工務店 代表取締役 西山 嘉一

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0796-21-9103

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他 その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事	業	場	0	D	名	称	株式会社 西山工務店										
事	業	場	の	所	在	地	兵庫県豊岡市泉町11番26号										
計		画		期		間	令和7年4月1日 ~ 令和8年3月31日										
当	該事業	美場に	こおし	ハて	現に	行。	っている事業に関する事項										
①事業の種類							0611 一般土木建築工事業										
②事業の規模							売上高 16億5,614万円(令和6年5月決算)										
③従業員数							3 3 名										
	_	<b>業廃</b> は理の			一連		土木工事で発生した特定建設資材(がれき類、木くずなど)、混合 廃棄物にあたっては、作業所内で分別を行い、処分業の許可を持つ 業者と契約を締結し、処分を行っている。 尚、収集運搬については基本的に自社で行っているが、必要に応じ て収集運搬業の許可を持つ業者と適切に契約を締結し、運搬を行っ ている。										

産業	美廃棄物の処理に係る	る管理体制に関する事項											
	(管理体制図)												
	環境管理責任者 一	→ 工務部長 → 各現場	,(各現場責任者) →	下請け等の協力業者									
产当													
1111		【前年度(令和 6年度		_									
		産業廃棄物の種類	別紙集計表のとおり	_									
		排出量	t	t									
	①現状	(これまでに実施した取	【										
		混合廃棄物について目標	原値を定め、削減に取り終	且んでいる。									
		【目標】											
		産業廃棄物の種類	別紙集計表のとおり	_									
		排出量	t	t									
	②計画	(今後実施する予定の取	<u> </u>										
		混合廃棄物削減のため、分別を強化し、再資源化を進める。											
産業	<b>美廃棄物の分別に関す</b>	トる事項											
			E物の種類及び分別に関す										
		廃棄物の種類ごとに分別	Jできる際は、分別を実施	直している。									
	<ul><li>①現状</li></ul>												
		(人然八回よて又与の本											
		分別の強化を図る。	業廃棄物の種類及び分別	に関りの収組)									
		77 77 77 78 10 2 20 3 9											
	②計画												

自ら	ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項											
		【前年度(令和 6年度	<b>夏)実績</b> 】									
		産業廃棄物の種類	_	_								
		自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t								
	①現状	(これまでに実施した耶	双組)									
		【目標】		T								
		産業廃棄物の種類	_	_								
		自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t								
	②計画	(今後実施する予定の取組)										
自ら	行う産業廃棄物の中	中間処理に関する事項										
		【前年度(令和 6年度	E) 実績】 									
		産業廃棄物の種類	_	_								
		自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t								
1	①現状	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t								
		(これまでに実施した耶	双組)									
		【目標】		T								
		産業廃棄物の種類	_	_								
		自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t								
	②計画	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t								
		(今後実施する予定の取	<b>z組)</b>									

自身	自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項										
		【前年度(令和 6年度)実績】									
		産業廃棄物の種類	_	_							
		自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t							
	①現状	(これまでに実施した取組)									
		【目標】		_							
		産業廃棄物の種類	_	_							
		自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t							
	②計画	(今後実施する予定の取組)									
文: 光	       	(Jァ則ナス東西									
生才		T	 E)実績】								
		産業廃棄物の種類	別紙集計表のとおり	_							
		全処理委託量	t	t							
		優良認定処理業者への 処理委託量	t	t							
		再生利用業者への 処理委託量	t	t							
	①現状	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t							
		認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t							
		(これまでに実施した取	(組)								
		産業廃棄物を委託できる る。	業者を選定し、書面に	よる契約を実施してい							

(第5面)

		(第:	5 面)	
		【目標】		
②計画		産業廃棄物の種類	別紙集計表のとおり	_
		全処理委託量	t	t
		優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
		再生利用業者への 処理委託量	t	t
		認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	②計画	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
		(今後実施する予定の取 再生利用が可能である廃 る。		利用業者へ処理委託す

## 備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
  - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額(前年度実績)、建設業の場合における元請完成工事高(前年度実績)、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
- (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程(当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。)を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「一」を記入すること。

7 ※欄は記入し	ないこ	と。
----------	-----	----

## 別紙1(廃棄物処理法-産業廃棄物処理計画書)

現状:前年度(令和6年度)実績量計画:今年度(令和7年度)計画量

計画:今年度(令和 7 年度)計画量 単位:トン/年

			F及 (ヤイロ / 千 自ら行う再生利用に 関する事項					事項	自ら行う地に関す	里立処分等 る事項	等処理委託に関する事項									
			自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量 (前年度実績値の② +(⑧)		音り恐凹収を行う 産業廃棄物の量 (前年度実績値の係)		自ら中間処理により 減量する産業廃棄 物の量 (前年度実績値の⑦)		産業廃棄物の量				優良認定処理業者 への 処理委託量 (前年度実績値の⑪)		サエ利用来有への 処理委託量 (前先帝宗徳位の(8)		加田未式品		認定熱回収業者は 外の熱回収を行う 者への処理委託 (前年度実績値の(	
産業廃棄物の種類	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画
0100燃え殻																				
0200汚泥	1294. 57	1000.00									1294. 57	1000.00			1294. 57	1000.00				
0300廃油																				
0400廃酸																				
0500廃アルカリ																				
0600廃プラスチック類																				
0700紙くず																				
0800木くず	0. 82	0. 50									0. 82	0. 50			0. 82	0. 50				
0900繊維くず																				
1000動植物性残渣																				
1100ゴムくず																				
1200金属くず																				
1300ガラスくず、コンクリートくず及 び陶磁器くず																				
1400鉱さい	436. 23	400.00									436. 23	400.00			436. 23	400.00				
1500がれき類	90. 27	80.00									90. 27	80. 00			90. 27	80.00				
1600動物のふん尿																				
1700動物の死体																				
1800ばいじん																				
合計	1821. 89	1480. 50	0	0	0	0	0	0	0	0	1821. 89	1480. 50	0	0	1821. 89	1480. 50	0	0	C	0